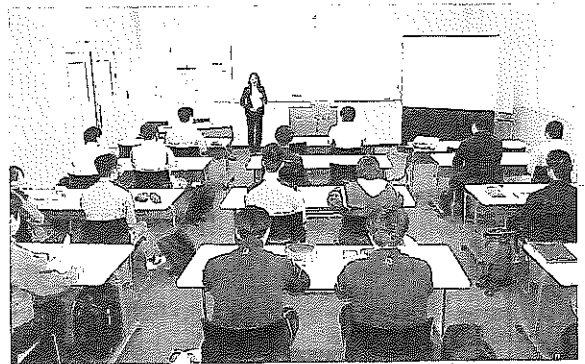


令和6年4月19日

西日本建設新聞

社会人マナーや工事概要学ぶ

県電設協 初任者教育がスタート



熊本県内の電気工事企業に今春入社した新社会人らが集まって、ビジネスマナーや電気工事の概要などを学ぶ初任者教育講習会が11日、ポリテクセンター熊本（合志市）で始まった。

熊本県電設業協会（松尾修一会長）が人材育成事業の一環で毎年主催し、今年では会員企業の新卒採用者をはじめ、電気工事の未経験者および無資格者の計19人が参加。

5月17日までの延べ8日間（全48時間）の日程で、ビジネスマナー、電気の理論や関係法規、工事内

容など総合実習を行う。

初日の11日はキャリアコンサルタントの国家資格を持つ麻安由巳氏（SODEN）が講師を務め、挨拶、言葉遣い、名刺交換の作法、必要なコミュニケーションスキルなどを指導。馬氏は社会人の心構えとして「周囲から

の目線を意識し、何を期待されているのかを考えて行動することが必要」とアドバイスした。

講習会冒頭には受講者一人ひとりの自己紹介も

あり、「しっかり話を聞くことに心掛ける」「学んだことは実践していく」「多くの人と交流をしたい」などと社会人最初の目標を話した。